

全国経営協

## 東日本大震災復興対策委員会

### 活動情報

No.9

平成 24 年 11 月 8 日発行  
全国経営協事務局

#### 1. 岩手県内社会福祉法人に対する介護職員の応援について

東日本大震災において、津波により特養さんりくの園をはじめとする施設建物が全壊した(福)三陸福祉会〔岩手県大船渡市三陸町越喜来(おきらい)〕が震災後に運営しているデイサービス事業に対して、本会は9月10日より、継続的に介護職員の応援を行ってきています。

三陸福祉会は、震災で特別養護老人ホームが全壊しましたが、越喜来の住宅を津波で失った被災者が集まる杉下仮設住宅(86戸)に隣接するグループホームと小規模多機能ホームの運営を受託している(職員各10名の20名体制)ことから、再開しているデイサービス事業の職員が不足しており、その支援に応援職員があたっています。

これまで、(福)名栗園〔埼玉県〕から4名の介護職員が2名ずつ2クール、続いて(福)みねやま福祉会〔京都府〕から2名、(福)大阪自彊館〔大阪府〕から計4名、2名ずつ2クール応援に入り、現在、大阪自彊館の後半2名の応援派遣が続いています。このあと、11月16日の勤務日まで同法人による応援が続けられる予定です。また、そこからは(福)日本原荘〔岡山県〕に引き継がれ、25年2月末まで2名体制で3か月半にわたって支援が行われます。



旅館を改修して運営しているデイサービスセンターの様子



## 2. 福島県内社会福祉法人への介護職員の応援について（現況報告）

福島県内被災法人への応援は、6月に応援を開始した福島県南相馬市内の3つの社会福祉法人及び8月から開始した福島県広野町の1法人の計4法人への支援が続いています。

### 〔福〕竹水会「竹水園」(南相馬市)

8月21日から滋賀県経営協による同法人への応援を職員2名体制で2週間のローテーションで進めています。滋賀県からは、これまで(福)滋賀県社会福祉事業団から6名が応援に入っており、11月7日からは(福)ゆたか会、(福)甲南会より1名ずつの応援が始まっています。

### 〔福〕南相馬福祉会「福寿園」(南相馬市)

9月24日から千葉県経営協より(福)六親会(りくしんかい)が3か月を目安に支援に入っており、平成25年1月29日まで支援を続ける予定です。

### 〔福〕伸生福祉会「長寿荘」(南相馬市)

9月24日から熊本県経営協が12月末までを目安に介護職員の応援を続けています。これまで、(福)緑新会から3名、(福)白久寿会から2名、(福)権現福祉会から3名、(福)恵春会から1名の応援をいただいております。今後(福)リデラルライトホームより6名が年末にかけて支援に入る予定です。

### 〔福〕養高会「花ぶさ苑」(広野町)

広野町は原発をはさんで南相馬市の南に位置することから、いわき市を拠点にして支援を行っています。(福)成光苑〔大阪府〕による応援が10月20日まで行われた後、現在(福)同伸会〔青森県〕による応援が続いています。11月1日からは、岡山県の(福)ことぶき会の支援が開始され、計4名の応援職員を派遣する予定です。

### ●今後の応援体制について

先般、都道府県経営協を通じて、本年度の福島県法人への応援派遣の募集を行ったところです。具体的には、埼玉県経営協及び群馬県経営協から応援の候補が出され、現在福島県社協にてマッチング作業に入っています。また、平成25年度以降の支援についても何県かから申し出をいただいております。しかしながら、現時点においても応援職員は若干不足しており、11月中に役員会等を開

催する県からの申し出をお待ちしている状況です。引き続き、応援可能な都道府県経営協につきましては、ご連絡をお待ちしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

### **3. 宮城県内の被災した社会福祉法人・福祉施設の状況について**

本会では、11月20日・21日に、福祉医療機構と共同して宮城県内の被災した社会福祉法人・福祉施設の訪問調査を行う予定です。それらの結果をも踏まえ、厚生労働省をはじめ、関係各機関等に対して、一日も早い復旧に向けて誠意ある対応を強く要望していくこととしています。